



安全データシート

Copyright, 2025, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したもので、複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。 (1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。 (2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

Document Group Number 35-3826-1
発行日 2025/12/18

版 4.00
前発行日 2024/04/04

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

スコッチガード™防水スプレー速効性

3M ストックナンバー

| | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| JF-1000-8340-7 | JF-1000-9016-2 | JF-1000-9017-0 | JF-1000-9018-8 | UU-0118-5207-4 |
| UU-0125-1587-8 | UU-0130-5720-1 | UU-0130-8911-3 | UU-0130-9899-9 | |
| 7010686126 | 7100277616 | 7100300905 | 7100332792 | 7100334433 |
| 7100334509 | | | | |

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

スコッチガード™防水スプレー速効性

1.3. 会社情報

| | |
|------|--------------------|
| 供給者 | スリーエム ジャパン株式会社 |
| 所在地 | 本社 東京都品川区北品川6-7-29 |
| 担当部門 | コンシューマービジネスグループ |
| 電話番号 | 042-779-2173 |

2. 危険有害性の要約

GHS分類

エアゾール： 区分 1

誤えん有害性： 区分 1

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分 3

水生環境有害性 短期（急性）： 区分 2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分 3

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

炎 感嘆符 健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

H222

極めて可燃性の高いエアゾール

H229

高圧容器：熱すると破裂のおそれ

H304

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

H336

眠気又はめまいのおそれ

H401

水生生物に毒性

H412

長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

一般：

P102

子供の手の届かないところに置くこと。

P101

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていいくこと。

安全対策

P210A

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P211

裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。

P251

使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

P261

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

P271

野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

P273

環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P331

無理に吐かせないこと。

P301 + P310

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

P312

気分が悪いときは医師に連絡すること。

保管

P410 + P412

日光から遮断し、40°C以上の温度にばく露しないこと。

P403 + P233

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405

施錠して保管すること。

廃棄

P501

内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

故意に濃縮した誤使用や、成分を吸引するような使用法は、健康に有害で致死的な場合がある。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

| 成分 | CAS番号 | 重量% |
|-------------|----------|-------|
| ヘプタン | 142-82-5 | 88 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | 5.3 |
| C 7 ナフテン | なし | 1 - 5 |
| 二酸化炭素 | 124-38-9 | 4.0 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | く1 |

4. 応急措置**応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹼と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

ばく露がある場合、直ちに多量の水で眼を洗浄すること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状や徴候が現れたら、医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

誤えん性肺炎（咳、あえぎ、窒息、口の灼熱感、呼吸困難）。 中枢神経の抑制（頭痛、目眩感、眠気、共調不能、吐き気、言語障害、目眩及び意識喪失）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置**消火剤**

火災周辺に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素
刺激性蒸気あるいはガス

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中

消防作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。 ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。 推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入するのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

可能であれば漏洩した容器をシールする。漏洩容器を換気フードに置いて換気する。必要に応じて、漏洩容器や内容物の収納に適した容器が準備できるまで屋外の不透性床の上で保管する。 漏洩を止める。 アルコールやアセトンのような水溶性溶剤に適した泡消火薬剤で漏洩箇所を覆う。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 金属製の容器に収納する。 有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルと SDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。日光から遮断し、40°C以上の温度にばく露しないこと。熱から離して保管する。酸から離して保管する。酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目**許容濃度及び管理濃度**

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

| 成分 | CAS番号 | 政府機関 | 許容濃度または管理濃度 | 備考 |
|-----------------|----------|-------------|---|------------------------------|
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | ACGIH | TWA : 100 ppm | |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | JSOH OELs | TWA (8時間) : 1600 mg/m ³ (400 ppm) | |
| 二酸化炭素 | 124-38-9 | ACGIH | TWA : 5000ppm、STEL : 30000ppm | |
| 二酸化炭素 | 124-38-9 | JSOH OELs | TWA (8時間) : 9000 mg/m ³ (5000 ppm) | |
| ヘプタン | 142-82-5 | ISHL(濃度基準値) | TWA(8時間) : 500 ppm | 25°C1気圧空気中 |
| ヘプタン | 142-82-5 | JSOH OELs | TWA (8時間) : 820 mg/m ³ (200 ppm) | |
| ヘプタン、直鎖及び分岐の異性体 | 142-82-5 | ACGIH | TWA : 200ppm、STEL : 400ppm | 聴器毒性物質 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | ACGIH | TWA : 200ppm、STEL : 400ppm | A4 : ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | ISHL | TLV (8時間) : 200 ppm | |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | JSOH OELs | CEIL : 980 mg/m ³ (400 ppm) | |

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策**設備対策**

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。

長時間、あるいは繰り返し接触する場合、以下のような材質の手袋が推奨される（破過時間：4時間を超える）：ニトリルゴム

短時間の接触、あるいは飛沫に接触する場合、以下のような材質の手袋が推奨される（破過時間：4時間以下）：ネオプレン

長時間／繰り返し接触用途推奨手袋は短時間接触／飛沫接触用途にも適している。

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

平面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

平面形もしくは全面形面体の送気マスク（エアラインマスク）

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

| | |
|--------------|--------------------|
| 外観 | 液体 |
| 物理的状態： | エアゾール |
| 色 | 淡黄色 |
| 臭い | 溶剤 |
| 臭いの閾値 | データはない。 |
| pH | 適用しない |
| 融点・凝固点 | 適用しない |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲 | データはない。 |
| 引火点 | -4 °C [試験方法：タグ密閉式] |
| 蒸発速度 | データはない。 |
| 引火性 | エアゾール：区分1 |
| 燃焼点（下限） | データはない。 |
| 燃焼点（上限） | データはない。 |
| 蒸気圧 | データはない。 |
| 相対蒸気密度 | データはない。 |
| 密度 | 0.69 g/ml |

| | |
|--|-------------------------|
| 比重 | 0.69 [参考基準: 水=1] |
| 溶解度 | データはない。 |
| 溶解度 (水以外) | 完全に溶解する [詳細: 溶剤中の透明液体。] |
| n-オクタノール/水分配係数 | 適用しない |
| 発火点 | データはない。 |
| 分解温度 | データはない。 |
| 動粘度 | データはない。 |
| 揮発性有機化合物 | データはない。 |
| 揮発分 | データはない。 |
| 水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない) | データはない。 |

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

| | |
|------|-------|
| 粒子特性 | 適用しない |
|------|-------|

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

火花及び／ないし炎

静電気 (固体分は、異動、混合作業中に静電気を発生)

混触危険物質

強酸

危険有害な分解物

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

otoxicological effectsに関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させことがある。

皮膚に付着した場合

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

化学性（吸引性）肺炎：せき、呼吸困難、喘鳴、血痰及び肺炎などの症状が発現し、死に至ることがある。 胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報

特定標的臓器毒性、単回ばく露

中枢神経機能の抑制：頭痛、目眩感、眠気、協調障害、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-------------|-------------|----------|--------------------------------|
| 製品全体 | 経口摂取 | | 利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg |
| ヘプタン | 皮膚 | 類似化合物 | LD50 > 2,000 mg/kg |
| ヘプタン | 吸入-蒸気 (4時間) | 類似化合物 | LC50 > 33.5 mg/l |
| ヘプタン | 経口摂取 | 類似化合物 | LD50 > 5,000 mg/kg |
| イソプロピルアルコール | 皮膚 | ウサギ | LD50 12,870 mg/kg |
| イソプロピルアルコール | 吸入-蒸気 (4時間) | ラット | LC50 72.6 mg/l |
| イソプロピルアルコール | 経口摂取 | ラット | LD50 4,710 mg/kg |
| 二酸化炭素 | 吸入-ガス (4時間) | ラット | LC50 > 53,000 ppm |
| メチルシクロヘキサン | 吸入-蒸気 | 専門家による判断 | LC50 推定値 20 - 50 mg/l |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 専門家による | LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg |

| | | 判断 | |
|------------|----|-------|--------------------|
| メチルシクロヘキサン | 皮膚 | 類似化合物 | LD50 > 2,000 mg/kg |

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-------------|----------|---------|
| ヘプタン | 専門家による判断 | 軽度の刺激 |
| イソプロピルアルコール | 多種類の動物種 | 刺激性なし |
| メチルシクロヘキサン | ウサギ | 刺激性なし |

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-------------|-------|---------|
| ヘプタン | 類似化合物 | 軽度の刺激 |
| イソプロピルアルコール | ウサギ | 激しい刺激 |
| メチルシクロヘキサン | ウサギ | 刺激性なし |

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-------------|-------|-----------|
| ヘプタン | 類似化合物 | 区分に該当しない。 |
| イソプロピルアルコール | モルモット | 区分に該当しない。 |
| メチルシクロヘキサン | 類似化合物 | 区分に該当しない。 |

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 |
|-------------|----------|---------|
| ヘプタン | In vitro | 変異原性なし |
| イソプロピルアルコール | In vitro | 変異原性なし |
| イソプロピルアルコール | In vivo | 変異原性なし |
| メチルシクロヘキサン | In vitro | 変異原性なし |

発がん性

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-------------|--------|---------|--------------------|
| イソプロピルアルコール | 吸入した場合 | ラット | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 多種類の動物種 | 発がん性なし |

生殖毒性

生殖発生影響

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|-------------|--------|---------------------|-----|---------------------|---------|
| イソプロピルアルコール | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 2 世代 |
| イソプロピルアルコール | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 500 mg/kg/日 | 2 世代 |
| イソプロピルアルコール | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 400 mg/kg/日 | 器官発生期 |
| イソプロピルアルコール | 吸入した場合 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 9 mg/l | 妊娠期間中 |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | マウス | LOAEL 350,000 ppm | 入手できない |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 60,000 ppm | 24 時間 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 発生毒性区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 授乳期早期交配 |

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

| 名称 | 経路 | 標的臓器 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|-------------|--------|----------|--------------------|----------|-----------------|----------|
| ヘプタン | 吸入した場合 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| ヘプタン | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | 類似健康有害性 | NOAEL 入手できない | |
| ヘプタン | 経口摂取 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| イソプロピルアルコール | 吸入した場合 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| イソプロピルアルコール | 吸入した場合 | 呼吸器への刺激 | 陽性データはあるが、分類には不十分。 | ヒト | NOAEL 入手できない | |
| イソプロピルアルコール | 吸入した場合 | 聴覚系 | 区分に該当しない。 | モルモット | NOAEL 13.4 mg/l | 24 時間 |
| イソプロピルアルコール | 経口摂取 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | ヒト | NOAEL 入手できない | 中毒ないし乱用時 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | 多種類の動物種 | NOAEL 入手できない | |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 中枢神経系の抑制 | 眠気又はめまいのおそれ。 | 専門家による判断 | NOAEL 入手できない | |

特定標的臓器毒性、反復ばく露

| 名称 | 経路 | 標的臓器 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|------|--------|-------|-----------|-----|-----------------|-------|
| ヘプタン | 吸入した場合 | 神経系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 6.15 mg/l | 30 週 |
| ヘプタン | 吸入した場合 | 末梢神経系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 12.5 mg/l | 16 週 |
| ヘプタン | 吸入した | 造血器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 12.2 | 26 週 |

| | 場合 | | | | mg/l | |
|-------------|--------|--------------|-----------|-----|---------------------|-------|
| ヘプタン | 吸入した場合 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 12.2 mg/l | 26 過 |
| イソプロピルアルコール | 吸入した場合 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 12.3 mg/l | 24 月 |
| イソプロピルアルコール | 吸入した場合 | 神経系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 12 mg/l | 13 過 |
| イソプロピルアルコール | 経口摂取 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 400 mg/kg/日 | 12 過 |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 心臓 | 区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 60,000 ppm | 166 日 |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 骨、歯、爪及び/又は毛髪 | 区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 60,000 ppm | 166 日 |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 肝臓 | 区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 60,000 ppm | 166 日 |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 神経系 | 区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 60,000 ppm | 166 日 |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 60,000 ppm | 166 日 |
| 二酸化炭素 | 吸入した場合 | 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | ラット | LOAEL 60,000 ppm | 166 日 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 心臓 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 皮膚 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 内分泌系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 消化管 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 造血器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 肝臓 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 免疫システム | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 神経系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 吸入した場合 | 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 8 mg/l | 1 年 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 内分泌系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 造血器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 肝臓 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 腎臓および膀胱 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 心臓 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 消化管 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 骨、歯、爪及び/又は毛髪 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 免疫システム | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 筋肉 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 神経系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 | 28 日 |

| | | | | | mg/kg/日 | |
|------------|------|------|-----------|-----|---------------------|------|
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 眼 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |
| メチルシクロヘキサン | 経口摂取 | 呼吸器系 | 区分に該当しない。 | ラット | NOAEL 1,000 mg/kg/日 | 28 日 |

誤えん有害性

| 名称 | 値又は判定結果 |
|------------|---------|
| ヘプタン | 誤えん有害性 |
| メチルシクロヘキサン | 誤えん有害性 |

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

| 材料 | CAS番号 | 生物種 | 種類 | ばく露 | テストエンドポイント | 試験結果 |
|------------|----------|--------------|-----|-------|------------|------------|
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | 該当なし | 実験 | 96 時間 | LC50 | 3.3 mg/1 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | ErC50 | 0.134 mg/1 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | メダカ | 実験 | 96 時間 | LC50 | 2.07 mg/1 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | ストライプドバス | 実験 | 96 時間 | LC50 | 5.8 mg/1 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 0.326 mg/1 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | NOEC | 0.022 mg/1 |
| 二酸化炭素 | 124-38-9 | 魚 | 実験 | 96 時間 | LC50 | 112.2 mg/1 |
| 二酸化炭素 | 124-38-9 | アトランティックサーモン | 実験 | 43 日 | NOEC | 26 mg/1 |
| ヘプタン | 142-82-5 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | 1.5 mg/1 |
| ヘプタン | 142-82-5 | ミジンコ | 推定値 | 21 日 | NOEC | 0.17 mg/1 |

| | | | | | | |
|-------------|---------|-------|----|-------|------|--------------|
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | バクテリア | 実験 | 16 時間 | LOEC | 1,050 mg/1 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | EC50 | >1,000 mg/1 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | 無脊椎動物 | 実験 | 24 時間 | LC50 | >10,000 mg/1 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | メダカ | 実験 | 96 時間 | LC50 | >100 mg/1 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | ミジンコ | 実験 | 48 時間 | EC50 | >1,000 mg/1 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | NOEC | 1,000 mg/1 |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | ミジンコ | 実験 | 21 日 | NOEC | 100 mg/1 |

残留性・分解性

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|-------------|----------|---------|------|-------------|----------------------------|-----------------------|
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | 実験 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 0 %BOD/ThOD | OECD 301D - クローズドボトル法 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | 実験 光分解 | | 光分解半減期(空気中) | 3.0 日 (t _{1/2}) | |
| 二酸化炭素 | 124-38-9 | データ不足 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし |
| ヘプタン | 142-82-5 | 実験 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 101 %BOD/ThOD | OECD 301C-MITI (1) |
| ヘプタン | 142-82-5 | 実験 光分解 | | 光分解半減期(空気中) | 4.24 日 (t _{1/2}) | |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | 実験 生分解性 | 14 日 | 生物学的酸素要求量 | 86 %BOD/ThOD | OECD 301C-MITI (1) |

生体蓄積性

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|-------------|----------|------------|------|---------------|------|-----------------|
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | 実験 BCF - 魚 | 56 日 | 生物濃縮係数 | <321 | OECD305-生体濃縮度試験 |
| メチルシクロヘキサン | 108-87-2 | 実験 生態濃縮 | | オクタノール/水 分配係数 | 3.88 | |
| 二酸化炭素 | 124-38-9 | 実験 生態濃縮 | | オクタノール/水 分配係数 | 0.83 | |
| ヘプタン | 142-82-5 | 推定値 生態濃縮 | | 生物濃縮係数 | 105 | |
| イソプロピルアルコール | 67-63-0 | 実験 生態濃縮 | | オクタノール/水 分配係数 | 0.05 | |

土壤中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1950 エアゾール

輸送分類 (IMO) : 2.1 引火性ガス

輸送分類 (IATA) : 2.1 引火性ガス

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：施行令別表第 6 の 2 有機溶剤

消防法：第四類第一石油類

高圧ガス保安法：通商産業省告示 139 号（平成 9 年 3 月 24 日） エアゾール

船舶安全法、航空法：高圧ガス

労働安全衛生法：施行令別表第一 危険物

化管法：指定化学物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

| 成分 | 法律又は政令名称 | 2025年4月1日以降 2026年3月31日迄 | 2026年4月1日以降 2027年3月31日迄 | 2027年4月1日以降 |
|-------------|-------------|----------------------------|----------------------------|-------------|
| 二酸化炭素 | 二酸化炭素 | 適用しない | 該当 | 該当 |
| ヘプタン | ヘプタン | 該当 | 該当 | 該当 |
| イソプロピルアルコール | イソプロピルアルコール | 該当 | 該当 | 該当 |

化管法

| 成分 | 政令名称 | 管理番号 | 区分 |
|------|------|------|-----------|
| ヘプタン | ヘプタン | 731 | 第1種指定化学物質 |

16. その他の情報

改訂情報

セクション1 5：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報修正.

セクション2：環境影響ステートメント 情報の追加.

セクション2：GHS分類 情報修正.

セクション2：健康有害性 情報修正.

セクション2：絵表示 情報修正.

セクション2：注意書き - 安全対策 情報修正.

セクション2：注意書き - 応急措置 情報修正.

セクション2：注意書き - 保管 情報修正.

セクション2：シンボル 情報修正.

セクション3：成分表 情報修正.

項目4：応急措置 - 症状及び影響 情報の追加.

セクション4：応急措置(眼に入った場合)の情報 情報修正.

セクション4：応急措置(飲み込んだ場合)の情報 情報修正.

セクション5：燃焼時有害性の表 情報の追加.

セクション6：事故漏出時の清掃 情報修正.

セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション7：貯蔵情報 情報修正.

セクション8：眼および顔面保護 情報修正.

セクション8：作業環境許容値 情報修正.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋情報 情報の削除.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋 情報の削除.

セクション9：燃焼性 (固体、ガス)情報 情報の削除.

セクション9：引火性情報 情報の追加.

セクション9：動粘度情報 情報の追加.

セクション9：粒子特性 適用しない 情報の追加.

セクション9：比重情報 情報修正.

セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.

セクション9：粘度 情報の削除.

セクション10：有害な分解物の表 情報修正.

セクション10：燃焼中の有害な分解物 情報の追加.

セクション11：急性毒性の表 情報修正.

セクション11：吸引毒性の表 情報修正.

セクション11：発がん性の表 情報修正.

セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.

セクション11：健康影響情報 (眼) 情報修正.

セクション11：健康影響情報 (飲み込んだ場合) 情報修正.

セクション11：生殖毒性の表 情報修正.

セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.

セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.

セクション11：皮膚感作性の表 情報修正.

セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.

セクション1 1 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション1 2 : 水生生物への急性毒性情報 情報修正.
セクション1 2 : 水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
セクション1 2 : 成分生態毒性情報 情報修正.
セクション1 2 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション1 2 : 生態濃縮性情報 情報修正.
セクション1 5 : 労働安全衛生法の表 情報修正.
セクション1 5 : 適用法規のステートメント 情報修正.
セクション8 : 長時間接触用保護手袋に関する記述 情報の追加.
セクション8 : 長時間接触用保護手袋の種類 情報の追加.
セクション8 : 短時間の使用に適した長時間接触用保護手袋（手袋着用時）情報の追加.
セクション8 : 短時間接触用保護手袋に関する記述 情報の追加.
セクション8 : 短時間接触用保護手袋の種類 情報の追加.

免責事項：この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

(法令で要求される場合を除く) 本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的 requirement について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。